



北潟っ子3つの誓い

- 一つ、私たちは、わがまちに誇りをもち、まちのためによいことをします。
- 一つ、私たちは、家族のことを思い、家族のために役立つことをします。
- 一つ、私たちは、自分がよいと思うことをねばり強くがんばります。



あけましておめでとうございます ~2026~



令和8年がスタートしました。昨年中、保護者の皆様、地域の皆様には、学校教育活動における様々な場面で大変お世話になり、ありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

今年の冬休みは、多少の積雪はあったものの、大きな災害などもなく、安全で穏やかな日々を過ごされたことと思います。冬休みが終わり、校舎中に子どもたちの元気な声が響き、今日から令和7年度の後期後半が始まった！という活気に満ちています。

さて、今年は「午：うま」年、2026年の干支は「丙午：ひのえうま」と呼ばれています。「丙」は「陽・火」の象徴で、「太陽のような明るい生命力や情熱、強い意志」を表しているそうです。また、「午」も「火」の象徴とされ、「馬」から連想される「行動力・スピード・勢いや力強さ」などの意味もあり、この2つが組み合わさって、「情熱と行動力で突き進む」「燃えるようなエネルギーで道を切り開く」という縁起のよい年と言われています。そういった意味から、**挑戦することで大きな成長や飛躍が見込まれる年**になると期待できそうです。子どもたちには、今年の干支にちなんで、力強く自身の目標に向かってチャレンジし、自分の進む道を切りひらいてほしいと願っています。学校では、全力で一人一人の子どもたちの挑戦を支援していきたいと思います。ご家庭でも、お子さんがいろんなことに興味・やる気を持って取り組んでいけるよう、見守り、励ましてくださいますようお願いいたします。

『読書集会』…たくさんの本に親しみました



12月11日(木)に、『読書集会』を行いました。インフルエンザの流行により11月から延期になっていましたが、この日のために、図書・美化委員会の5・6年生が準備を進め、開催することができました。

集会では、『北潟っ子の本総選挙 2025』の集計結果が3位から1位まで発表され、1位は世間でも話題の「大ピンチずかん」と、「りんごかもしれない」などで有名なヨシタケシンスケさんの本でした。それ以外の本も多数紹介され、北潟っ子がいろんな本に親しんでいることがわかりました。朝読書では図書館や学級文庫から借りた本を読んでいます。絵本に始まり、図鑑、学習のシリーズもの、ミステリーや学園ものなど、様々です。また、毎週木曜日の読み聞かせでも、その季節や学年の発達段階にあった本を選んで読んでくださるので、知識だけではなくいろんな興味関心が高まっています。



覚えているかがポイントで、みんなで相談しながら協力して回答していました。全部で8問ありましたが、結果は1班緑班、3班緑班、4班緑班がならんで優勝でした。子どもたちが主体となって工夫された集会は、全校児童にとって楽しい時間となりました。図書・美化委員会のみなさん、ありがとうございました。北潟っ子のみなさん、これからも朝読書や家庭読書を通して自分の世界を広げてくださいね。

続いて、12月上旬に行われた『辞書引きチャンピオン大会』の表彰がありました。5年生の子が第1位でしたが、1年生の子たちも挑戦して頑張っていました。タブレットで言葉を調べるのも便利ですが、日々の辞書引きの積み重ねで、語彙力が伸びていくといいと思います。次は、『教科書に出てくるお話クイズ』で、4つの縦割り班をさらに2つに分け、5~6人で答えを考えました。読み物の作者を答える問題など、教科書の内容についてどれだけ



12月の『学力向上週間』… 一人一人が頑張りました



12月3日(水)・4日(木)に、5年生対象のSASA2025(福井県学力調査)、その他の学年は校内確認テストが行われ、11月末から12月3日(水)までを『学力向上週間』として学習に取り組みました。『学習頑張リカード』には家庭学習の時間を記入し、保護者の皆様にも見ていただきました。全校児童のカードから、一人一人の努力の跡が伝わってきました。お家の方からの励ましがとても励みになっていたようです。ありがとうございました。おかげさまで目標の時間より多く頑張っている子たちもいて、その成果がテストにも表れていたことと思います。結果も大事ですが、目標に向けて努力した過程がもっと大切です。児童のみなさん、新しい年も、日々の授業や家庭学習に前向きに取り組んでいきましょう。

《子どもたちのコメントより》

はじめて自学ノートに書いたから、冬休みも自学に書いて、がんばりたいです。これから土日もがんばりたいです。(2年生)

SASAに向けて頑張ってきたので、その成果を出せて嬉しかったです。私は特に記述問題が解いていて苦手だと再認識しました。(5年生)

5年生の時よりも、もっと自学をできるようになって驚きました。漢字が苦手だったけど、ちょっと克服できました。これを続けられるようにしたいです。(6年生)

《保護者の方のコメントより》

確認テストということで少し緊張していましたが、「テストがんばった!」と帰ってきました。家庭学習も子どもなりに頑張っている勉強していたと思います。おつかれさまでした!(1年生)

苦手な問題を中心に自学に取り組めました。自分で問題を考えたりして、頑張っていたね。(3年生)

9日間、こつこつととっても頑張りました!! まちがえてしまうことは悔しいよね。でも、悔しいからこそきつと次はまちがえないはず。次、頑張ろう!(3年生)

毎日下校後はすぐに宿題をし、自学の内容も工夫できてすばしかったです。この時期が終わっても、毎日コツコツと続けていこう!(4年生)

『北潟湖 水と水辺のシンポジウム』… 6年生が発表

12月13日(土)の午後に、北潟湖の自然環境を考える『北潟湖～水と水辺のシンポジウム』が北潟公民館で開催されました。今年度、5・6年生が総合的な学習で取り組んだ北潟湖周辺における活動や、外来種について調べてまとめたことを、「再発見!北潟湖の大自然」と題して、代表の6年生5名が発表しました。フナやウナギの放流、北潟湖周辺でのクリーン大作戦などについて説明をし、親子でごみ拾いをした時のごみの多さについて



も伝えていました。また、昨年赤尾湿地に行った時の体験から、北潟湖の周りには豊かな自然がたくさん残っていること、そして、外来生物もたくさんいることを知り、その学びをきっかけに、子どもたち自身が探究活動を行ったことを説明しました。北潟湖の周りに繁殖しているオオキンケイギク、赤尾湿地に生息しているアメリカザリガニやウシガエルのおたまじゃくし等の外来生物を駆除する体験を通して、実際に北潟湖周辺でどのくらいの外来生物が駆除されているか、また、外来種が増えたらどうなるのかについてもグラフやイラストを使って伝えました。

終盤では、外来種を持ち込んだのは人間であり、在来種を守るためにも、これからも自分たちができることを継続してやっていく必要があることを力強く語っていました。

子どもたちには、これからも地元の小学生として、身近な地域の自然に関心を持ち、自然を守るための活動を継続していってほしいと思います。今回このような貴重な機会を与えてくださったあわら市生活環境課の皆様、発表を聞いてくださったご家族や地域の皆様、ありがとうございました。



【今後の主な学校行事・PTA行事】

よろしくお願いします

- | | |
|---------------------------|-----------------------|
| 1/16(金) ウィンタースポーツ教室(5・6年) | 2/4(水) 第3回学校公開・なわとび大会 |
| 2/15(日) PTA第3回資源回収 | 2/27(金) 6年生を送る会 |
| 3/13(金) 卒業証書授与式 | 3/24(火) 修了式・離任式 |

